

# SUT体系移行推進体制の構築

資料5

総務省・内閣府提出資料

- ・ S U T 体系への移行を強力に推進するため、統計委員会を司令塔とし、関係府省等をメンバーとする S U T 体系移行推進チーム（仮称）において実行

## S U T 体系移行推進体制

### 統計委員会

- 整備方針の策定、全体調整、予算・要員の概括的な要求方針の策定などを主導
- まずは、「公的統計の整備に関する基本的な計画」の審議（～平成29年12月予定）の中で、内閣府・総務省・経済産業省の統計に限らず、関係する府省の統計を精査し統計整備を促進
- その後も、毎年の統計法施行状況の審議などにより実績や見込みなどを定期的・継続的にチェックし、統計委員会の機能強化も踏まえつつ、必要な見直しなど統計整備を更に促進

－総務省・内閣府・経済産業省が中心に検討を支援－

定期チェックの標準的なスケジュール(イメージ)

4月～6月  
前年度実績評価

7月～9月  
概算要求時

1月～3月  
予算案確定後・  
次年度方針

※必要に応じて、機動的なチェックも実施

意見・チェック

報告

### SUT体系移行推進チーム(仮称)

- 関係府省等をメンバーとする、S U T 体系移行の実行部隊となるチームを設置
- 各種会合等とも連携・協力しつつ、統計委員会の審議を踏まえて実行
- メンバーは、関係する統計委員会の審議に出席するとともに、統計委員会と各省の間を調整・連絡

総 内 経 + 日  
文 厚 農 国 銀

連携・協力

個別分野ごとの検討

連携・協力

産業連関幹事会  
(I O T)

産業関連統計WG  
(基礎統計整備)

生産物分類策定研究会(仮称)  
※ 5月に第1回を開催予定

※ その他関連する会合があれば、  
加える可能性あり。

関係統計の担当府省や  
統計利用者

進捗状況を、統計改革推進会議でフォローアップ